

# クイック スタート ガイド :

## BlackBerry 向け NotifySync

### サービス要件

デバイスには次のいずれかが必要です。

- 携帯電話会社からのデータ転送をサポートしている携帯電話接続。
- インターネットにアクセスできる WiFi 接続。

サービスの設定の詳細については、ご使用デバイスのユーザ ガイドを参照するか、携帯電話会社にお問い合わせください。

### メモリ要件

**NotifySync** アプリケーションをインストールするのに必要なメモリの空き容量です。メッセージや PIM アイテム ( カレンダー イベント、連絡先、タスク ) をダウンロードし、保存するにはこれ以上のメモリが必要です。

インストール用の空き容量	備考
1.2MB	受信する通知と送信するメッセージを保存するには、これ以上の容量が必要です。

### BlackBerry 携帯電話オペレーティング システム ( OS ) 要件

BlackBerry® OS バージョン 4.2.1 ~ 5.0 がサポートされていますが、電子メールの添付ファイルは次の BlackBerry OS バージョンでサポートされています。ご使用のデバイス / 電話会社で使用可能な最新バージョン

ョンに携帯電話のオペレーティングシステムソフトウェアをアップグレードすることを強くお勧めします。  
[BlackBerry ソフトウェア](#)の更新については、電話会社 / デバイスのリンクを確認してください。

- 4.5 ~ 5.0 - 添付ファイルをダウンロードし、ファイル システムまたは SD カードに保存できます。特定のファイル タイプに関連付けられているアプリケーションがインストールされている場合は、その添付ファイル タイプを開き、*NotifySync* から直接表示できます。
- 4.3 以上 4.5 未満のバージョン - 添付ファイルをダウンロードし、ファイル システムまたは SD カードに保存できます。特定の添付ファイル タイプ ( 主にメディア タイプ ) を開き、*NotifySync* から直接表示できます。
- 4.2.1 以上 4.3 未満のバージョン - 添付ファイルをダウンロードし、ファイル システムまたは SD カードに保存できますが、*NotifySync* から直接表示はできません。

ご使用のデバイス / 電話会社で使用可能な最新バージョンに携帯電話のオペレーティングシステムソフトウェアをアップグレードすることが最善の方法です。

**ヒント：デバイスのオペレーティングシステムの更新** デバイスのオペレーティングシステムソフトウェアを更新するには、*NotifySync* ソフトウェアの更新が入手可能かどうかを確認してください。これは OS を更新することで、より新しい OS バージョンに対応する *NotifySync* への更新が可能になる場合があるからです。*Notify BlackBerry Installer* を開き、[更新の確認] を選択します。ソフトウェアの更新が入手可能な場合、ここでインストールすることができます。[サポート技術情報 No. 699](#) も参照してください。

# NotifySync のインストール

## ワイヤレス ( OTA : Over the Air ) インストール

次の指示に従って、デバイスに *NotifySync* アプリケーションをダウンロードします。デバイスに *Notify BlackBerry Installer* をダウンロードし、これを使用して *NotifySync* アプリケ

ーションをインストールします。

## インストール チェックリスト

- 開始前にバッテリーを完全に充電します。
- デバイスの完全なバックアップを行います。
- 携帯電話サービス圏内にいることを確認します。
- ご使用のデバイスに **NotifySync** アプリケーションをダウンロードするのに同期アプリケーションは使用できませんが、**次に注意してください**。
- いったん **NotifySync** をインストールした後は、電子メールと PIM の同期には他の同期ソフトウェアは**使用しないでください**。すべての電子メールと PIM の同期は **NotifySync** で処理されます。
- BlackBerry の [**コンテンツの保護**] オプションを無効にします。このオプションが有効な場合、デバイスに保存されている連絡先、カレンダー、タスクの情報に **NotifySync** がアクセスできないためです。BlackBerry のホーム画面から、[オプション]>[セキュリティのオプション]>[一般設定] を選択し、[コンテンツの保護] を無効にします。
- **NotifySync アカウントを使用するのと同じデバイスで BIS 電子メールアカウントを使用する予定の場合**。まだ行っていない場合は、最初に BIS 電子メール アカウント ( gmail、aol、yahoo など ) をセットアップします。サービスブックがデバイスに送信されるまで待ち、デバイスから CICAL サービスブックを削除してから **NotifySync** をインストールします。詳細については、[サポート技術情報 No. 314](#) を参照してください。
- **NotifySync** をインストールする前に、ご希望の言語にデバイスを設定します ( [オプション]>[言語] )。これで言語変換がより完全になります。

### ステップ1 : **Notify BlackBerry Installer** をダウンロードする

1. デバイスでインターネットブラウザまたはブラウザを開きます。Web アドレス <http://notifysync.notify.net/ota.asp> を入力し、[OK] を選択します。
2. フォームに名前、会社名、電子メール アドレス、メール サーバーのタイプを入力し、[次] を選択します。
3. 使用許諾契約書を [承諾] します。
4. [ダウンロード] ボタンを選択して、インストーラをダウンロードします。ダウンロードの進捗を示すバーが表示されます。

5. 正常にアプリケーションがインストールされるとダイアログが表示されます。
  - [実行] を選択して Notify BlackBerry Installer アプリケーションを起動します。
  - インストール プロセスを後で行うには [OK] を選択します。Notify BlackBerry Installer アイコンがデバイスのデスクトップに表示されます。



## ステップ2 : Notify BlackBerry Installer を使用して NotifySync アプリケーションをダウンロード、インストールする

1. まだ行っていない場合、**Notify BlackBerry Installer** を起動します。
2. [更新の確認] を選択して NotifySync のダウンロード プロセスを開始します。インストーラが入手可能な最新 NotifySync バージョンと、Notify Core Library および PDF 添付ファイルの表示アプリケーション、BeamReader を検索します。
3. 必要に応じて両方の Notify オプションと BeamReader (別にライセンスが必要) を選択し、[続行] をクリックするか、メニューから [更新の実行] を選択します。
4. インストール確認画面で [はい] を選択して確認し、続行します。アプリケーションがダウンロードされる間、進捗バーが表示されます。
5. ダウンロードが完了すると、次のいずれかの方法でデバイスをリセットします。
  - ALT+SHIFT+DEL のキーの組み合わせを押す
  - バッテリーを取り外し、10 秒間待ってからデバイスに再び装着する
6. これでデバイスの登録準備ができました。「[デバイスの登録](#)」を参照してください。

# デバイスの登録

デバイスへの NotifySync アプリケーションのインストールが完了したら、アカウントを登録する必要があります。登録するまでは、電子メールと PIM の同期は開始されません。

## 登録方法

1. BlackBerry デスクトップから **NotifySync のアイコン**を選択します。**ヒント**：アイコンはホーム画面、もしくはアプリケーション フォルダーまたはダウンロード フォルダーにある場合があります。
2. ActiveSync サーバー アカウントに関連付けられている完全な**電子メール** アドレスを入力します。
3. ActiveSync サーバーへの認証のためのユーザ名として電子メール アドレスを使用する必要がある場合は、**[電子メールをユーザ名として使用]**の横にあるボックスを選択します。**ヒント**：[ユーザ名] フィールドに完全な電子メール アドレスを使用するか、電子メール アドレスの最初のセクションのみ（@ より前のすべての文字）を使用するかについては、IT 管理者または電子メール プロバイダにお問い合わせください。
4. ユーザ認証情報を入力します。
  - [ユーザ名] フィールドには、ActiveSync サーバー アカウントに関連付けられている完全な電子メール アドレスまたはユーザ名（通常は @ より前のすべての文字）を入力します。ステップ 3 の「**ヒント**」を参照してください。
  - ActiveSync サーバー アカウントに関連付けられている**パスワード**を入力します。
5. ActiveSync サーバー アカウントに関連付けられている**ドメイン名**を入力します。

**ヒント**：登録に失敗しエラーが表示される場合、デバイスは登録画面に戻ります。次のいずれかの方法でドメインの入力を変えてみてください。

- Web メールにアクセスする際のログインにドメインが含まれる場合があります。ドメイン/ユーザ名のフォーマットが一般的に使用されます。このドメインで試してみてください。
  - 電子メール アドレスの @ マークの後のテキストがドメインであることがあります。例：電子メール アドレスが name@company.com の場合、ドメインは *company.com* である可能性があります。
  - 電子メール アドレスの @ マークの後のテキストの一部に「.com」の代わりに「.local」を後に付けたドメインを使用することがあります。例：電子メール アドレスが name@company.com の場合、ドメインは *company.local* である可能性があります。
  - [ドメイン] フィールドを空白にして *NotifySync* の登録が完了できる場合があります。
6. **[ネットワーク設定]** フィールドでは、ネットワーク接続を開く際に *NotifySync* が使用するネットワーク タイプを選択できます。規定値は **[自動検出]** で、使用可能なサービスから適切なネットワーク設定を自動的に選択します。**[自動検出]** を許可して **[詳細...]** 画面から接続タイプに優先順位を付けるか、特定の **[優先するネットワーク]** タイプを選択します。

**注**：ダイレクト プッシュ同期を使用する予定の場合、TCP ネットワーク プロビジョニングを使用する必要があります。

7. **[次]** を選択して次へ進みます。デバイスが接続を確立し、入力したユーザ認証情報を基に ActiveSync サーバー アドレスの**自動検出**を試行します。
8. 8 文字の**ライセンス キー**を入力します。
9. **[サーバー アドレス]** を入力します。これは ActiveSync サーバーの外部アドレスまたはドメイン名です。自動検出プロセスが正常に行われた場合、このフィールドが自動的に入力されることがあります。  
**ヒント**：通常これは Web メールにログインする場合に使用するのと同じアドレスです。
10. SSL 暗号化を有効にするには **[HTTPS を使用]** を選択します。  
  
**注**：有効にすると、サーバーとご使用のデバイス間のすべてのデータ転送が HTTPS 経由でセキュリティ保護されて送信されます。SSL が使用可能かどうかは IT 管理者にお問い合わせください。
11. **[次]** を選択して次へ進みます。
12. **[電子メール]** ボックスを選択してメールを同期します。
13. 同期する **PIM アイテム** ( カレンダー、連絡先、タスク、メモ ) の種類を選択します。次の選択を行います。
  - **デバイス アイテムの置換** – 現在デバイス上にあるアイテムを削除し、サーバーから同期されたアイテムで置換します。
  - **アイテムの統合** – 現在デバイス上とサーバー上にあるアイテムを両方の場所で統合します。
  - **同期しない** – このアイテム タイプが同期されないようにします。
14. **[終了]** を選択して登録を始めます。

# NotifySync 基本設定

デバイスの *NotifySync* の [基本設定] メニューから *NotifySync* の機能をカスタマイズするオプションを設定します。

*NotifySync* アイコンを選択して、メッセージ リスト メニューから [基本設定] を選択します。

---


## プッシュ設定

**プッシュ設定**を使用すると、デバイスが使用する同期モード (スケジュールされたプッシュまたはダイレクト プッシュ) と *NotifyLink* サーバーへ接続する間隔を指定できます。

平日と週末に異なる設定を指定して、指定期間中は終日同期を行うように設定したり、同期をオフにすることができます。

### プッシュ タイプ ネットワーク要件

- ダイレクト プッシュは電話会社ネットワークによる TCP 対応デバイスでサポートされています。
- スケジュールされたプッシュは BIS または TCP 対応デバイスでサポートされています。
- WiFi 接続には BIS または TCP WiFi のいずれかを使用する必要があります。

1. ホーム画面から **NotifySync のアイコン**を選択します。
2. メッセージ リスト メニューから [基本設定] > [プッシュ設定] を選択します。
3. [プッシュ タイプ] を選択します。[スケジュールされたプッシュ] または [ダイレクト プッシュ] を選択します。
  - a. [スケジュールされたプッシュ] には、次を指定します。

---

#### 平日設定

[オフ]、[間隔]、[終日] のいずれかに設定して、月曜日から金曜日にデバイスが同期されるときを指定します。

---

<b>週末設定</b>	[オフ]、[間隔]、[終日] のいずれかに設定して、土曜日と日曜日にデバイスが同期されるときを指定します。
<b>プッシュ頻度</b>	平日 / 週末に [終日] または [間隔] を設定した場合、同期の間隔を分数で入力します ( 1 ~ 90 分で指定可能 )。規定値は 5 分で、デバイスが 5 分ごとに同期されます。
<b>範囲</b>	平日 / 週末に [間隔] を設定した場合、希望する同期の開始時間と終了時間を選択します。時間は 24 時間内で指定する必要があります。規定値は 7:00 ~ 19:00 で、デバイスの同期は 7am ~ 7 pm に行われます。

b. [ダイレクト プッシュ] には、次を指定します。

	ダイレクト プッシュ セッションの期間。規定値は 15 分です。
<b>ダイレクト プッシュ タイムアウト</b>	[ダイナミック間隔] ボックスを選択すると、ダイレクト プッシュ セッションの期間がデバイスによって自動的に調整されます。デバイスがダイレクト プッシュ セッションの性能を監視し、最適な値に設定を調整できるのでこのオプションを推奨します。
<b>平日設定</b>	[オフ]、[間隔]、[終日] のいずれかに設定して、月曜日から金曜日にデバイスが同期されるときを指定します。規定値は [間隔] です。
<b>週末設定</b>	[オフ]、[間隔]、[終日] のいずれかに設定して、土曜日と日曜日にデバイスが同期されるときを指定します。規定値は [間隔] です。
<b>範囲</b>	平日 / 週末に [間隔] を設定した場合、希望する同期の開始時間と終了時間を選択します。時間は 24 時間内で指定する必要があります。規定値は 7:00 AM ~ 7:00 PM です。

4. メニューから [保存] を選択します。

---

# 電子メール設定

電子メール設定では、電子メールの送受信と会議のオプションを設定できます。設定はデバイスの受信トレイの電子メール、および同期にタグ付けしたカスタム メール フォルダーに適用されます。

1. ホーム画面から **NotifySync のアイコン** を選択します。
2. メッセージ リスト メニューから [基本設定] > [電子メール設定] を選択します。
3. 希望する電子メール設定を選択します。

---

<b>「すべて返信」に自分を含む</b>	このオプションを有効にすると、[すべて返信] を選択して送信する際に、自身が受信者リストに含まれます。規定値では無効に設定されています。
----------------------	--

---

<b>「返信」や「転送」時に元のメッセージを閉じる</b>	このオプションを有効にすると、返信や転送後、元のメッセージを自動的に閉じてメッセージリストに戻ります。規定値では無効に設定されています。
-------------------------------	--

---

<b>メッセージの送信時にスペルチェックを有効</b>	このオプションを有効にすると、 <i>NotifySync</i> から送信されるすべてのメッセージを自動的にスペル チェックします。規定値では無効に設定されています。
-----------------------------	--

**注：** スペル チェックは BlackBerry OS 4.5 ~ 5.0 を実行しているデバイスのみで使用できます。

---

<b>電子メール本体タイプ</b>	<i>NotifySync</i> が ActiveSync サーバーから取得するメッセージを表示するフォーマットを決定します。規定値は [テキストのみ] です。
-------------------	---

**テキストのみ：** HTML の電子メールもテキストに変換し、すべての電子メールをテキスト (フォーマットを含まない) で表示します。

**HTML：** 可能な限り電子メールを HTML ( Web 用にフォーマットされたテキスト) で表示します。

---

<b>自動完成</b>	このオプションを有効にすると、受信者フィールドに入力を始めるとデバイスに現在保存されている電子メール アドレスで自動的に入力が完了されます。設定値では、[よく使う電子メール] と [アドレス帳電子メール] の両方が有効になっています。
-------------	---

**よく使う電子メール** - 選択すると、よく使用する連絡先リスト（最近電子メールを送信したアドレス）から完全なアドレスを取得します。

**アドレス帳電子メール** - 選択すると、デバイスのアドレス帳から完全なアドレスを取得します。

---

**送信メッセージに署名を追加** このオプションを有効にすると、*NotifySync* からのすべての送信メッセージに署名が追加されます。ここで署名を作成することもできます。規定値では一般署名が有効になっています。

4. メニューから **[保存]** を選択します。

---

## 同期設定

**同期設定**では、電子メール、カレンダー、連絡先、タスク、メモを処理するアカウントと、アイテムが同期されるフォルダーを選択できます。

メールとカレンダーの情報の同期範囲も指定できます。メールとカレンダーの同期範囲は、デバイスに保存するデータ量をユーザが制御できるクリーンアップ フィルタとして使用できます。

1. ホーム画面から **NotifySync のアイコン**を選択します。
2. メッセージ リスト メニューから **[基本設定] > [同期設定]** を選択します。
3. サーバーから情報を同期する際の基本設定を指定します。

---

**アカウント名** 電子メールを同期する *NotifySync* アカウントです。

**電子メールの同期** このボックスを選択すると、サーバーからデバイスへ電子メールを同期できます。

**過去のダウンロード**：1日、3日、1週間、2週間、1ヶ月、またはすべての電子メールをダウンロードします。これで電子メールの同期範囲を指定できます。例：3日（規定値）を選択すると、3日前から現在までの電子メールをデバイスに残します。3日以上経過した電子メールはデバイスから削除されます。

---

**カレンダー アカ** カレンダー アイテムを同期する *NotifySync* アカウントです。[な

---

**ウント :** し]を選択すると、カレンダーの同期をオフにできます。

**過去を同期する :** 2週間、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、またはすべてのカレンダーを同期できます。これで電子メールの同期範囲を指定できます。例：1ヶ月(規定値)を選択すると、過去1ヶ月から無限にカレンダー イベントをデバイスに保持します。

**(サーバー カレンダー フォルダー名) のマップ先 :** サーバーのこのカレンダー フォルダーと同期するデバイスのカレンダー リストを選択します。

**既定のフォルダー :** デバイスで生成された新しいカレンダー アイテムが同期されるサーバーのカレンダー フォルダーを指定します。

---

**連絡先アカウント :** 連絡先アイテムを同期する *NotifySync* アカウントです。[なし]を選択すると、連絡先の同期をオフにできます。

**(サーバー連絡先フォルダー名) のマップ先 :** サーバーのこの連絡先フォルダーと同期するデバイスの連絡先リストを選択します。

**既定のフォルダー :** デバイスで生成された新しい連絡先アイテムが同期されるサーバーの連絡先フォルダーを指定します。

---

**タスク アカウント :** タスク アイテムを同期する *NotifySync* アカウントです。[なし]を選択すると、タスクの同期をオフにできます。

**(サーバー タスク フォルダー名) のマップ先 :** サーバーのこのタスク フォルダーと同期するデバイスのタスク リストを選択します。

**既定のフォルダー :** デバイスで生成された新しいタスク アイテムが同期されるサーバーのタスク フォルダーを指定します。

---

**メモ アカウント :** メモ アイテムを同期する *NotifySync* アカウントです。[なし]を選択すると、タスクの同期をオフにできます。

**(サーバー メモ フォルダー名) のマップ先 :** サーバーのこのメモ フォルダーと同期するデバイスのメモ リストを選択します。

**既定のフォルダー :** デバイスで生成された新しいメモ アイテムが同期されるサーバーのメモ フォルダーを指定します。

---

4. メニューから [保存] を選択します。

# デバイスの使用開始

---

## メッセージ リストの表示

電子メールの受信トレイを表示するには、デバイスのホーム画面から **NotifySync アイコン** を選択します。

### 電子メール フォルダー

フォルダー リストには ActiveSync サーバーのメール アカウントからのメール フォルダー構造全体が含まれます。そのため、フォルダー構造内でメッセージを移動できます。ただし、ActiveSync アカウント フォルダーの実際のコンテンツをデバイス フォルダーに同期させるには、[フォルダー設定] からデバイスの同期するフォルダーを選択する必要があります。規定値で同期にタグ付けされている電子メール フォルダーは受信トレイのみです。その他のすべてのフォルダーの実際の**フォルダー コンテンツ** ( フォルダー内のメール ) を同期するには、同期のタグ付けを行う必要があります。

受信トレイの他に使用可能な電子メール フォルダーを表示するには、メッセージ リスト メニューから [フォルダーの表示] を選択します。

---

## メッセージの表示 / 添付ファイルの取得

**メッセージの表示** : メッセージ リストをスクロールして、表示するメッセージを強調表示にします。 **Enter** キーを押すか、メニューから [表示] を選択します。

**添付ファイルの取得** : 添付ファイルのあるメッセージを開きます。開く添付ファイルを強調表示にして、メニューから [添付ファイルのダウンロード] を選択します。添付ファイルがダウンロードされ、開かれる間、進捗バーが表示されます。

**注** : 該当するファイル タイプをサポートする添付ファイルの表示アプリケーションがデバイスにある場合にのみ、添付ファイルは開きます。ファイル タイプがサポートされていない場合はエラー メッセージが表示されます。

---

## 電子メール メッセージの送信

1. **C** キーを押すか、メッセージ リスト メニューから **[作成]** を選択して電子メールを作成します。
2. 受信者の電子メール アドレスを入力します。アドレスを検索するには、メニューから **[宛先を追加]** または **[共有連絡先]** を選択します。
3. 電子メールの**件名**を入力します。
4. 電子メール メッセージの**本文**を入力します。
5. 添付ファイルを含めるには、**[添付ファイルを追加]** を選択して、添付ファイルを選択する場所を選択します。
6. メニューから **[保存]** を選択します。

---

## 連絡先の追加

**[連絡先]** からは、新しい連絡先を作成することや、既存の連絡先を表示したり編集したりできます。

1. ホーム画面から **BlackBerry アドレス帳のアイコン** を選択します。
2. アドレス帳メニューから **[新規アドレス]** を選択します。
3. 使用可能なオプション フィールドに連絡先の名前と個人情報を入力します。
4. **[保存]** を選択して新しい連絡先を保存して、連絡先リストに戻ります。

### 検索ツールの使用

必要な連絡先を素早く検索するには、連絡先リスト画面の上部にある検索バーを使用します。わかっている範囲で名と姓を入力します。1文字入力すると、その文字で始まる名または姓の連絡先のみリストが絞り込まれます。さらに文字を入力すると、リストがさらに絞り込まれます。

### アドレス帳メニュー オプション

---

**削除**                      選択した連絡先を削除します。

---

**オプション**                さまざまな表示オプションを設定します。

---

## フィルタ

表示する連絡先をカテゴリー別に指定し、新しいカテゴリーを作成します。

---

## 共有連絡先

サーバーにある共通アドレス帳から連絡先を検索します。

# 旅行時のヒント

- 異なるタイムゾーンへの旅行を予定している場合、デバイスのタイムゾーンだけでなく、ActiveSyncサーバーのメール / PIM アカウントのタイムゾーンも変更します。
- 他のインターネットベースのアプリケーション同様、*NotifySync* もご使用の携帯電話のデータ接続を使用します。ローミング中、携帯電話ネットワークプロバイダからのデータ通信料は通常より大幅に高額になることがあります。そのため旅行中には、同期間隔の時間を長くするか、同期を一時的に無効にして**プッシュ設定**を調整して追加のデータ通信料を回避することができます。
- 海外へ旅行する場合、電話会社に連絡して使用可能な海外旅行データプランについてお問い合わせください。このようなプランでは、海外への旅行中の使用料を節約できる場合があります。
- 旅行中はデバイスのセキュリティ設定をさらに厳重にします。「**セキュリティのヒント**」を参照してください。

# セキュリティのヒント

次に説明するセキュリティ機能をご利用ください。この機能はデバイスの **NotifySync の基本設定** から設定できます。

## NotifySync ロック設定

<b>無通信のタイムアウト</b>	無通信のためにデバイスがロックされるまでの分数を入力します。
<b>Challenge タイムアウト</b>	デバイスがロックされるまでの分数を入力します。このロックは無通信であるかどうかには関係なく実行され、デバイスを落としたり、盗まれたりした場合に不正な使用を防止するために用意されています。
<b>ワイプの失敗したロック解除</b>	デバイスからすべてのデータ / アプリケーションが自動的に消去されるまでに許可される、ロック解除の失敗試行回数を入力します。不正なユーザがパスワードを推測できる可能性を制限します。

## NotifySync パスワード設定

<b>パスワードの例外</b>	パスワードの期限が切れるまでの日数 ( 30 ~ 365 ) を入力します。
<b>パスワードの履歴</b>	保存するパスワード数 ( 10 ~ 100 ) を入力します。保存されているパスワード数が 10 の場合、過去 10 個と同じパスワードは使用できません。

## NotifySync 一般セキュリティ設定

<b>電子メール暗号化は停止しています</b>	すべての <b>NotifySync</b> 電子メール データを含む、デバイスの保存ディスク上の電子メール データベースの保存データ暗号化を有効にします。暗号化のレベルを次から選択します。  [安全性・低 ( 128 ビット ) ] / [安全性・中 ( 192 ビット ) ] / [安全性・高 ( 256 ビット ) ]
-------------------------	---

# NotifySync のテクニカル サポート

**Notify Technology Corporation** のテクニカル サポート チームへは [techsupport@notifycorp.com](mailto:techsupport@notifycorp.com) にお問い合わせください。

または 330.702.3070 までお電話ください。